

月刊 葛飾FC ニュース

VOL4 2001 夏休み頑張った号

URL: <http://by3.co.jp/kfc/>

この夏の猛暑

はすさまじいものがありました。皆様どのような夏休みを過ごされましたか。7月、8月の葛飾FCの頑張りをお報告致します。また、この暑さはもう若くはないコーチの皆さんにとっても厳しいものになったはず。そこで今月は練習や試合を陰で支えるコーチの皆さんの頑張りにもスポットを当てました。暑い中ありがとうございました。たまたま今月は登場しなかったコーチの皆さんにも日頃の御協力を感謝致します。

船橋選手権大会 予選 7月15日 於 薬台小グランド

第一試合 対 船橋法典 -02 負け

第二試合 対 三山 -11 引き分け

荷物運び、会場準備、審判、指導：金子コーチ

引率、審判、指導：青木コーチ

応援、指導：大崎コーチ（葛小で練習終了後、駆けつける）

グループ3位で予選落ちでした。残念ながら勝ち上がることはできませんでしたが立っているのもつらい炎天下で皆頑張りました。

市場カップ5年生大会 予選 7月20日 於 葛飾小グランド

第一試合 対 南新兵 2-1 勝ち

前半は、金子GKの大活躍で0-3のはずが、0-1で乗り切る。DF、MFは相手の華麗なパス回しにほんろうされ、防戦一方でほとんどチャンス無し。

後半は心機一転メンバー変更。DFの粘りからMF（勝井君中心）にボールがまわり始め、本来の葛飾のサッカーに。FWに戻った川崎君の活躍で久し振りの逆転勝ち。最後の敵のシュートも止めた金子君の大活躍と4年生の予想以上の活躍も目を引きました。

第二試合 対 柏グリーンズ 2-3 負け

開始直後10分間でいきなり0-2。DFのちょっとした油断が大量失点に。

力では勝っていたので、落ち着いたDFからのつなぎで中盤から攻勢に転じ川崎君、青木君の連続ゴールで追い付き、試合は徐々に落ち着く。

後半は一進一退のペースだが、徐々に葛飾FCの足が動かなくなる。

残り3分を切り、何も失うものが無い柏グリーンズのひたむきさが、一瞬守りに入ったか、または体力不足から足が止まった葛飾FCを上回り、決勝ゴールが絶

好調の金子GKの守る葛飾FCのネットに突き刺さる。

日本代表の1993年の「ドーハの悲劇」に次ぐ、葛飾FCの「葛飾の悲劇」でした。改めてサッカーの難しさ、怖さをチーム全員で認識。振り返ると「あそこでもっと走れば良かった・・・」とか「あそこでもっとちゃんと蹴っていれば・・・」が必ずあると思います。非常に良い薬になったと思いますので、この苦い経験が今後の試合に生かされる事を期待します。

小山先生の言葉通り、「大事なものは練習。練習で出来ないことは試合では絶対出来ない」です。練習しようぜ。（大崎雅文）

会場準備、審判、指導：金子コーチ、横堀コーチ、大崎コーチ、

八木コーチ、青木コーチ

中山競馬場長杯 於 中山競馬場内サッカーコート

7月24日 予選 審判、指導：小山先生

引率、指導：八木コーチ

第一試合 対 宮久保小 -24 負け

1点先取しましたが2点返は取ったり取られたりでした。後半最後の方で2点取られてTHE END。

第二試合 対 若宮小 -00 引き分け

私には詳しくは分かりませんので、脩のコメントです。

「両方とも勝てる試合だった。ディフェンスからオフェンスの切り替えができない。ディフェンスはボールを怖がってすぐ足でゆく。自分の反省点はシュートを打てる所あまり打たなかった。」（横堀弘子）

7月25日 予選 審判、指導：小山先生

第一試合 対 柏井小 -50 勝ち

大量得点が効いてブロック内で2位に！

7月26日 2位リーグ（4-6位決定戦）

引率、審判、指導：横堀コーチ、青木コーチ

第一試合 対 中山小 -21 勝ち

第二試合 対 法典小 -31 勝ち

1トップの吉成君が発熱の為お休み。代わりに5年の横山君が入りました。

彼にとっては全く初めての位置です。最初は動きが分からずちょっと心配しましたが、時間を追うごとに良くなり、得点もあげました。しかし2試合とも、後半になるとみんなの足が止まってしまう心配な場面もありました。

結局、2位リーグ1位の為、全チーム（12チーム中）で4位の成績です。（優勝 宮久保小、2位 二俣小、3位 海神スポーツ）子供達はこの猛暑の中、長くがんばりました。しかし、もう少しでメダルに手が届いたのに、という悔しい気持ちを胸に今後はもっと欲を出してがんばって欲しいと思います。

皆様のご協力ありがとうございました。（横堀弘子）

【三日間の総評】 全体としてボールに対する意欲が不足。結果としてボールを自分からもらいにいかない。出足が遅くなる。

ボールをキープしている味方に対するサポートをしない。特に、早川、勝井、脩がボールを持つと見ている子供が多い。

自分のところにボールがくると前にしか蹴らない。

3勝しましたが正直なところ相手のレベルがそれ程高くないため、プレッシャーもきつなく比較的楽にボールを処理する事が出来ました。また、15分ハーフと試合時間が短かったため、後半動きが止まる悪い癖が出て時間も救われた。

もう一つ上のレベルと対戦すると前記弱点が顕著に出て一方的に押し込まれます。中山との試合では後半7割以上攻め込んでいたが得点はわずかに2点でした。法典との試合ではオープンに展開する攻撃等を見せましたが、決め手に欠け得点は3点でした。

【今後の課題】

チーム全体として ボールに対する執着心と意欲の喚起

攻撃、守備時のボールに対するサポートの意識を強化、集中力のアップ

個人の課題として 正確なボールコントロールを身につける

修正すべき点

・浮いたボールはほとんどコントロールできない。

・体の正面からくるボールしかコントロール出来ない。

強いキックを身につける

修正すべき点

・キックが弱く、正面にしか蹴れない。特に1対1で相手ボールを奪っても正確につなぐ事ができない為すぐにまた相手ボールになる。ディフェンスから前線に有効なボールが殆ど出ない。

状況判断をしてプレーする

修正すべき点

・ボールを奪うと目の前にいる味方にすぐに渡す。

・無責任プレーをなくす。

・周囲を見ず、動かないで受ける方にも問題がある。

これらの課題を克服するためには今の練習に対する取り組み方では不可能です。意識改革が必要。また、プレッシャーが弱ければパスを回すこともできるのでから、『パス』に対する意識はあります。要は厳しい競り合いのなかでボールをコントロールするスピードと技術を身につければ少なくともサッカーらしい試合ができるようになるはず。

これらの事は6年生だけではなく5年生にも共通しています。

練習プログラムを考え直します。(GKの練習も考えておきます) (横堀秀一)
総合 4位! おめでとう。一日目の試合内容からはどうなることかと心配した方も多かった葛飾FCでしたが、しり上がりに調子をあげて、また心を合わせて良いサッカーができたようです。コーチや応援のお母様方から子供たちに向けて熱いメッセージが届いていましたので一部を紹介致します。

(柏井小に5-0で勝って)

おめでとうございます。

昨日来の皆様メールを拝読し思った事は、全員ではないと思いますが皆が自信を無くしてしまっているのではないのでしょうか?

とにかく『勝つ』事によって自信を持ち、全員が思いきったプレーをしてサッカーを楽しむ事が出来たら必ず結果は付いて来ると思います。(甘いかな~?)

仕事で応援に行けません、皆が楽しんでサッカーが出来る事を祈っています。

(良い報告を期待しております)

明日も暑くなると思いますので、選手諸君・応援の方共に熱中症に注意して頑張ってください。(金子信夫)

5-0の勝利おめでとうございます。

勝っていけば相乗効果でうまくまわっていくと思いますので明日も期待しています。仕事で参加できず申し訳ありませんが、宜しく願います。(大崎雅文)
(3日目を終えて)

みんな本当に頑張りました。初戦の時の限りなく消極的で、ゲームに関われない様子は払拭され自分から動こうという意志を感じました。相手の前でボールをもらいにくいこうと努力していました。何よりも何度でもしつこく、あきらめずボールにからむ事を意識していました。葛飾のディフェンスがセンター近くまでラインを上げているのを見たのは久しぶりです。サイドを変えようと試みたり、パスを出した後も足を止めずにそのまま上がっていったり・・・

やりたい事 やらなければいけない事 やってはいけない事 そして自分が出来ない事 足りない事もいろいろ感じる事のできた試合だったと思います。

初戦のままの状態での大会を終えていたら何も残らなかったでしょう。勝利ももちろん嬉しかった事ですが今日はサッカーのゲームを頑張っているみんなの様子がとても嬉しかったです。後半に少し足が止まる場面がありましたが、これからは楽しみな試合でした。

最後に八木コーチ、横堀コーチ、青木コーチ、平日の大会にも関わらず子供達のためにお休みまでとって頂いて本当にありがとうございました。(勝井利恵)

本日の試合は2試合とも勝つことが出来て本当によかったと思います。子供たちも試合に勝つことの喜びを十分に感じる事が出来たでしょう。一番うれしかったのはサポーターのお母さんかも知れませんが・・・

試合の内容は中盤を含めてボールをよく追いかけてみんなでボールを奪うことが出

来ていました。サイドからの攻撃もパスを出す方、受ける方共よくできたと思います。形の良い攻めをしようとする意思を随所に感じ取れました。ディフェンスも上手く相手の攻撃を遅らせて、カバーリングで守ることが出来ました。初日の内容からすると、とても子供たちは頑張ったと思います。

ただし後半になると、急に足が止まり、みんなでボールを見る場面があり、最後まで集中してサッカーをすることがまだ上手く出来ないようでした。

葛飾FCの課題の基本的な部分はまだ解決していませんが、少なくとも、みんなで協力してサッカーをすれば試合に勝てることは学んでくれたと思います。また、サッカーをしていて大切なことのひとつである『試合に勝つ』ことも経験できこれからの練習の励みになると思います。

彼らは一つの動機付けにより、大きく伸びる事の出来る時期(ゴールデンエイジ)にあります。今出来ないことが短期間で飛躍的に伸びる可能性は持っているわけですから、私達は子供達に対して厳しいことも言いますが、サッカーの楽しさを失わせるような、可能性を潰すような指導だけはしないようにしていきたいと思

います。卒業生大会までに大きく飛躍して、自分で考えてプレーの出来るような子供たちになって欲しいと思います。(青木繁佳)

夏季フットサル4年生大会 予選 8月26日 於 薬円台小
はじめに、暑い中駆けつけて来てくれた皆様にお礼申し上げます。

結果は予選敗退。練習不足がもろに出た試合がほとんどでしたが、勝ち負けよりも、皆このままでいられない!!とってくれば今日の試合は価値があるので・・・。

第一試合 対 薬円台 2-6 負け
青木君のKICK OFFのシュートで先制するも実力の差が出てしまった。

第二試合 対 塚田 5-0 勝ち
パスをまわそうという意識の良く表れた試合でした。

第三試合 対 芝山東 1-5 負け
また青木君の一発で先制するも、逆転負け。皆、暑さで走れない。

第四試合 対 海神スポーツ 0-2 負け
海スポには勝ちたかったけど、残念。(大崎雅文)

荷物運び、会場準備、審判、指導：大崎コーチ

引率、指導：青木コーチ

夏季フットサル3年生大会 予選 8月26日 於 行田東小

第一試合 対 三山東 0-3 負け

第二試合 対 行田東 1-3 負け

第三試合 対 海神イレブン 0-6 負け

荷物運び、会場準備、審判、指導：金子コーチ

引率、指導：八木コーチ、根城コーチ

応援、指導：小山先生、横堀コーチ

暑い中審判をして頂いた金子コーチ、駆けつけて来てくれたお母様方にお礼申し上げます。

結果は予選三試合全敗。夏休みの練習不足がもろに出た試合でしたが、個人個人の良い所と悪い所が随所に出た試合でした。葛飾FCは他のチームに比べると走りこみ、ボールを最後まで追いかける意欲が足りないように見受けられました。予選が来週も続くので次の二試合に意欲が出てくればと思います。

ただ第二試合で1点取れた時のパターンが非常に良かったのでこのパターンがまた作れれば、1勝出来ると思います。(根城祥彦)

保護者会のお知らせ

日時 9月16日(日) 午後(詳しい時間は後日お知らせします)

場所 葛飾公民館 第2、3集会室

内容 1、会計報告

2、活動報告(試合結果、練習について)

3、今後の活動予定

4、これ迄の問題点、これからの課題(質疑応答中心)

5、部費の徴収(2学期分4,000円を御用意ください)

葛飾FCに興味をお持ちの方がいらっしゃいましたら是非お誘いください

【編集後記】今回コーチの皆さん(小山先生も含みます)にスポットを当てて、子供たちが試合をするためには大勢の協力が必要なのだと改めて分かりました。大会関係者はもちろんですが、葛飾FCのなかにも、事前説明会に出席する人、申し込み手続きをする人、引率お手伝いをする人など大人の協力なしには成り立ちません。それらは全て自分の子供がサッカーをやりたいと言っているからこそ協力しているのです。大人たちが作り上げた『場』である『試合』や『練習』を、子供たちはもっと大切にしてほしいです。結果はとにかく自分たちが満足できる、とても楽しめる内容の『試合』や『練習』をいつも心掛けてほしいと思います。最後に、たくさんの試合結果や試合内容をまとめて下さった皆様に感謝申し上げます。(青木和代)